

平成18年4月発行

会議所ニュース

4 2006  
No.191

# YANAI

- 第101回通常議員総会
- 平成18年度収支予算
- 行政へ要望
- やまぐち  
フラワーランドオープン
- 以心伝心  
(有木版賞堂  
木阪 泰之
- 会員寄稿 多治比 輝明



完成したレトロ市民交流広場（新商工会館前）

●発行所：柳井商工会議所

〒742-8645 山口県柳井市中央二丁目15番1号  
☎0820-22-3731 ☎0820-22-8811  
E-mail info@yanai.or.jp

<ホームページアドレス>

会議所 <http://www.yanaicci.or.jp>  
青年部 <http://www.yanaicci.or.jp/yej>  
白壁屋 <http://www.yanaicci.or.jp/sirakabe>

## 以心伝心

～リレー随筆～

Vol.31

(有)木阪賞文堂

社長 木阪 泰之



## 万年筆は20円

皆様こんにちは、市内で文具店を営んでおります(有)木阪賞文堂 木阪泰之と申します。

さて、タイトルの「20円」というのは販売価格ではありません。万年筆のマークトサイズです。マークト

サイズとは、お客様が一年間にその商品を購入するの金額を言います。別名「一人当たり消費支出金額」とも言います。柳井市の人口を37,000人として20×37,000＝¥740,000が万年筆の年間商圏内需要額ですから驚くほど小さな額です。(地球儀やそろばんも同様です)この数値は各種計算式に基づき商品別売上計画や現状の商品別シェアを知る際に利用できます。ちなみに、大分類でみた文具店のマークトサイズは¥12,500です。但しこの金額は店頭販売が原則ですので複写機やパソコンといった商材や外商納品、通販の金額は含まれていないようです。(この大分類で)近い業種ですと、薬(¥13,950)、宝石(¥12,910)「カー用品(¥13,650)」家具(¥12,330)等々があります。ちなみに携帯電話(¥26,000)パチンコ(¥255,000)シルバードレス(¥50,000)は今の時流に乗った業種ということが判りますね。

話を戻しますが、今回万年筆を取り上げたのには理由があります。昨年東京での展示会の帰りに、銀座に立ち寄った際、銀座伊東屋(日本一の文具店)で1本の万年筆との出会いです。伝統的なペリカン社の「ペリカノジュニア」！がそれです。説明文では、初めて万年筆を持つ方向けの万年筆と書いてありました。子供向けの万年筆かと思いましたが、どうしても斬新なカラーリングに惹かれ試し書きをしてみたところ、これがなんともいい感じで書きやすい。子供向け万年筆は、ドイツの子供たちが初めて手にするペンということらしいのです。日本で言うところの「書き方」ペン。私の小学校の書き方の時間は確か、ちよつと濃い目



(やわらかめの)のBか2Bの鉛筆でしたがドイツは小学校から万年筆を使うのだから、さすが、ペリカンやモンブランなどを生んだ国だと感心しました。ドイツの小学校では「万年筆は一度書いたら消すことができないうので正しく書きましよう」という授業があり、そのカリキュラム向けに製作されたモペラムンなんだそうです。そんなペリカノジュニアは1本1,200円、プラスチックでありながら安っぽさは感じられません。キヤップにはクリップがあります。子供が胸ポケットに万年筆をさすというのは想定していません。やはり子供だから筆箱にいれるんでしょう。グリップを握るとゴム製のグリップにだ円状のガイドが3つあり親指・人差し指・中指がうまく具合に正しいペンの持ち方を助けてくれます。これは、大人が使ってもなかなかいい感じ。軸の太さは子供用ながら、通常の大人用万年筆と同等でした。子供だけでなく大人も楽し

める楽しい雰囲気のカラードです。子供用万年筆ですが、十分大人も使えます。ドイツの子供は今やますます限り：そんな今更ながらの新鮮な感動でした。

仕事柄、情報機器やシステムもご案内させて頂きましたが、その度合いが強ければ強いほど万年筆や筆といった「人間らしい」商品に対しての関心が高い愛情さえ抱くものです。先日NHKで白壁の町並みが紹介されましたが、その良さを再認識する中で自社店舗がそこに存在するというところにある種の責任さえ感じる様になりました。

「しらかお本店書斎館」：これが白壁のお店の目指す方向です。マークトサイズは小さいけれど、書き手の気分や体調によつてその書き味がなんともいいないヒューマンな万年筆。ペン先とボディの調和が「極私的」ハイモニーを奏でるこの商品を極めたいと40歳を過ぎて強く感じるのであります。